

津市危険物規制事務処理要綱

平成18年1月1日消防本部訓第30号

(趣旨)

第1条 この要綱は、消防法（昭和23年法律第186号。以下「法」という。）第3章、危険物の規制に関する政令（昭和34年政令第306号。以下「政令」という。）、危険物の規制に関する規則（昭和34年総理府令第55号。以下「省令」という。）及び、津市危険物規制規則（平成18年1月1日津市規則第 号。以下「規則」という。）に規定する事務処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(仮貯蔵・仮取扱いの申請の処理)

第2条 消防長は、規則第2条第1項の規定による危険物の仮貯蔵又は仮取扱いの承認申請があったときは、危険物仮貯蔵・仮取扱承認申請処理簿（第1号様式）により受け付け、審査するとともに必要があるときは現地調査を実施し、調査書（第2号様式）により処理するものとする。また、承認したときは、当該申請書の副本の添付書類の各葉に別図第1号の押印をするものとする。

2 消防長は、規則第2条第2項の規定により危険物の仮貯蔵又は仮取扱いの不承認書を交付するときは、当該申請に係る危険物仮貯蔵・仮取扱承認申請処理簿（第1号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

(許可申請の処理)

第3条 消防長は、法第11条第1項の規定による製造所、貯蔵所若しくは取扱所（以下「製造所等」という。）の設置又は位置、構造若しくは設備の変更の許可申請があったときは、危険物製造所等設置変更許可申請処理簿（第3号様式、以下「許可申請処理簿」という。）により受け付けるものとする。

2 消防長は、前項の許可申請を受けたときは、審査するとともに必要があるときは、現地調査を実施し、調査書（第2号様式）及び調書（第4号様式）により処理をするものとする。

(許可書の交付)

第4条 消防長は、規則第3条第1項による許可書を交付するときは、許可申請書の副本の添付書類の各葉に別図第1号の押印をするものとする。

2 許可番号については、製造所等の設置並びに他の行政庁の許可による移動

タンク貯蔵所の位置の変更の場合（以下「設置許可等」という。）は、「000001」を始番とし、その末尾に設置許可等であることを表す「00」（「以下末尾番号」という。）を追加する。また、製造所等の位置、構造若しくは設備の変更の場合の許可番号については、設置許可等の許可番号の末尾番号を変更許可回数の番号に変更した番号として処理する。

（移動タンク貯蔵所の位置変更）

第5条 消防長は、移動タンク貯蔵所の位置の変更を許可したときは、次の各号に定めるところにより処理するものとする。

(1) 変更前の位置が他の許可行政庁の管轄区域である場合は、変更前の位置を管轄する許可行政庁に通知するものとする。

(2) 移動タンク貯蔵所変更許可の通知を他の許可行政庁から受けたときは、廃止届を受理したものとし、処理をするものとする。

（危険物製造所等軽微な工事の届の処理）

第6条 消防長は、規則第3条第2項の規定による危険物製造所等軽微な工事の届出があったときは、その内容を審査し、支障がないと認めるときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、危険物施設経過表（第6号様式）に必要事項を記載しておくものとする。

（公安委員会等への通報）

第7条 消防長は、政令第7条の3各号に掲げる製造所等に係る法第11条第1項の規定による許可をしたとき、又は法第11条の4第1項の規定による届出を受理したときは、危険物製造所等設置許可等通知書（第7号様式）により当該許可に係る申請書又は届出書の写しを添えて、三重県公安委員会又は四日市海上保安部に通報しなければならない。

（不許可の処理）

第8条 消防長は、規則第3条第1項の規定により不許可書の交付をするときは、当該申請に係る許可申請処理簿（第3号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

（設置又は変更の取りやめの処理）

第9条 消防長は、規則第14条の規定により製造所等の設置又は変更の取りやめがあったときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、許可申請処理簿（第3号様式）にその旨を記載し、許可申請書に別図第2号の取りやめの表示をして申請者に返却するものとする。

（完成検査申請の処理）

第10条 消防長は、政令第8条第1項の規定により製造所等の完成検査申請があったときは、許可申請処理簿（第3号様式）により受け付け、調査書（第2号様式）及び調書（第4号様式）により処理するものとする。

2 消防長は、設置又は変更の許可を受けた製造所等が、完成検査の前に変更の許可を受け、当該変更許可に係る完成検査と同時に受けたい旨の完成検査申請（以下「同時完成検査申請」という。）があったときは、前項に準じて処理するほか、次に定めるところにより処理するものとする。

(1) 設置許可に係る完成検査を含む同時完成検査申請は、最終の変更許可申請に係る許可申請処理簿（第3号様式）の完成検査申請の欄により受け付け、当該備考の欄に別図第3号の同時完成の表示をすること。

(2) 設置許可に係る完成検査を含まない同時完成検査申請は、最終の変更許可申請に係る許可申請処理簿（第3号様式）の完成検査申請の欄により受け付け、当該備考の欄に別図第3号の同時完成の表示をすること。

(3) 前2号の規定による同時完成検査申請の受付をしない完成検査申請の欄については、当該備考の欄に前2号の許可申請の受付番号を記入するとともに、別図第4号の完成前変更の表示をするものとする。

3 消防長は、許可をした製造所等の中間検査及び完成検査に職員を立ち合わせ、又は、派遣することができ、検査内容を調書（第4号様式）に記入するものとする。

（完成検査済証の交付）

第11条 消防長は、政令第8条第3項の規定により完成検査済証を交付するときの完成検査番号は、当該完成検査に係る許可の許可番号とし、同時完成検査申請に係る完成検査番号は、最終の変更許可番号とし処理するものとする。

（完成検査済証の不交付の処理）

第12条 消防長は、規則第4条の規定により不交付書の交付をするときは、当該完成検査に係る許可申請処理簿（第3号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

（仮使用の承認申請の処理）

第13条 消防長は、法第11条第5項ただし書の規定により製造所等の仮使用の承認申請があったときは、仮使用承認申請処理簿（第8号様式）により受け付けるものとする。

2 消防長は、承認申請を受け付けたときは、審査するとともに必要があると

きは、現地調査を実施し、調査書（第2号様式）を作成し、当該申請書の副本の添付書類の各葉に別図第1号の印を押印をするものとする。

- 3 消防長は、規則第6条第2項の規定により仮使用の不承認書の交付をするときは、当該申請に係る仮使用承認申請処理簿（第8号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

（完成検査前検査申請の処理）

第14条 消防長は、政令第8条の2第6項の規定により完成検査前検査の申請があったときは、完成検査前検査申請処理簿（第9号様式）により受け付け、調査書を作成するものとする。

（完成検査前検査の処理）

第15条 消防長は、政令第8条の2第7項の規定による水張検査又は水圧検査のタンク検査済証を交付するときは、次の各号に定めるところにより処理するものとする。

- (1) 検査番号は、年度を頭番号とし、年度毎の一連番号を枝番号として付すこと。
- (2) 検査年月日は、当該申請に係る完成検査前検査の完了した日とすること。
- (3) 検査圧力の欄には、水圧検査にあつては検査実施圧力を記入し、水張検査にあつては「水張」と記入すること。
- (4) 完成検査前検査申請の副本の各葉に別図第1号の印を押印をすること。

（完成検査前検査の不適合の処理）

第16条 消防長は、規則第5条の規定により不交付書を交付するときは、当該申請に係る完成検査前検査申請処理簿（第9号様式）の備考の欄に、その旨を記載しておくものとする。

（完成検査済証の再交付）

第17条 消防長は、省令第6条第3項の規定による完成検査済証再交付の申請があったときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理するものとする。

- 2 再交付する完成検査済証には、右上余白部に別図第5号の再交付の表示をするものとする。

（予防規程認可申請の処理）

第18条 消防長は、法第14条の2の規定により予防規程認可申請があったときは、予防規程認可申請処理簿（第10号様式）により受け付け、審査するとともに、調査書（第2号様式）を作成し、当該申請書の副本の添付書類

の各葉に別図第1号の押印をするものとする。また、危険物施設経過表（第6号様式）にその旨を記載しておくものとする。

- 2 消防長は、法第14条の2の規定により予防規程の不認可書の交付をするときは、当該申請に係る予防規程認可申請処理簿（第10号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

（移送経路に関する書面）

- 第19条 消防長は、省令第47条の3第2項に規定する危険物の移送経路等に関する書面の送付があったときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理するとともに通信指令課及び管轄消防署へ情報を提供するものとする。

（製造所等の譲渡又は引き渡し等の届出の処理）

- 第20条 消防長は、法第11条第6項の規定による製造所等の譲渡若しくは引渡しの届出、法第11条の4第1項の規定による危険物の品名若しくは数量の変更の届出があったときは、審査し、支障がないと認めるときは各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、危険物施設経過表（第6号様式）にその旨を記載しておくものとする。

（危険物保安統括管理者等の届出の処理）

- 第21条 消防長は、法第12条の7第2項の規定による危険物保安統括管理者又は法第13条第2項の規定による危険物保安監督者の選任若しくは解任の届出があったときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、危険物施設経過表（第6号様式）に必要事項を記載するものとする。

（危険物製造所等設置者氏名住所変更の届出の処理）

- 第22条 消防長は、規則第12条第1号の規定による危険物製造所等設置者氏名住所変更届出があったときは、各種届出処理簿により受理し、危険物施設経過表に必要事項を記載しておくものとする。

（製造所等の休止・再開の届出の処理）

- 第23条 消防長は、規則第12条第2号又は第3号の規定による製造所等の休止又は再開の届出があったときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、危険物施設経過表（第6号様式）に必要事項を記載しておくものとする。

- 2 前項の休止の届出を受理するに当たり、届出者に対し、当該製造所等の休止期間中も法第12条第1項の規定による法第10条第4項の技術上の基準を維持するよう指示するものとする。

（事故発生の報告の処理）

第24条 消防長は、規則第12条第4号の規定による事故発生の届出があったときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、危険物施設経過表（第6号様式）に必要事項を記載しておくものとする。

2 前項の事故発生を覚知したときは、速やかに現地調査を行い、消防長に報告するものとする。

（製造所等の危険作業の届出の処理）

第25条 消防長は、規則第12条第5号の規定による製造所等の危険作業の届出があったときは審査し、支障がないと認めるときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理するものとする。

（資料提出書の処理）

第26条 消防長は、規則第12条第6号の規定による資料提出書により届出があったときは、審査し、支障がないと認めるときは各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、危険物施設経過表（第6号様式）に必要事項を記載しておくものとする。

（収去した危険物等の確認試験等の処理）

第27条 規則第13条の規定により収去した危険物又は危険物であることの疑いのある物の確認試験等を依頼するときは、確認試験等依頼書（第11号様式）に必要な資料等を添付して試験機関に送付するものとする。

（危険物台帳の作成等）

第28条 消防長は、当該製造所等毎に危険物施設台帳（第12号様式）を作成し、これに危険物施設経過表を添付し、危険物施設の台帳として管理するものとする。

2 2以上の製造所等を有する事業所にあつては、事業所一覧表（第13号様式）を作成し、「危険物施設経過表」を「危険物施設事業所経過表」と読み替えて作成し、前項の危険物台帳に添付しておくものとする。

3 前項の事業所一覧表を作成する事業所に係る法第14条の2の規定による予防規程の認可又は規則第12条第1号の規定による届出で当該事業所に存するすべての製造所等に共通する事項の届出については、危険物施設経過表の記載に替えて前項の事業所経過表に記載（事業所一覧表の記載事項の変更に係る認可又は届出事項にあつては当該一覧表の修正を含む。）することをもって足りる。

（申請書等の保管）

第29条 次の各号に掲げる申請書等は、一の綴りとしておくものとする。

(1) 一の製造所等にかかる設置変更許可申請書、完成検査申請書及び仮使用申請書

(2) その他消防長が必要と認めるもの

(廃止届出の処理)

第30条 消防長は、法第12条の6の規定による製造所等の用途の廃止の届出書を受理したときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、その危険物施設に関する関係書類を廃止処理するものとする。

(受付)

第31条 この要綱に基づいて事務処理をする申請書及び届出書等の受付は、別図第6号の印を押印するものとする。

(手数料の処理)

第32条 各種手数料は、津市会計規則（平成18年津市会計規則第 号）に定めるところにより処理し、その状況を危険物関係申請手数料納付書交付一覧表（第14号様式）に記録するものとする。

(委任)

第33条 この要綱の施行について必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓は、平成18年1月1日から施行する。

(経過措置)

2 この要綱の施行の際現に存する合併前の危険物の規制に関する事務処理要綱（昭和60年津市消防本部訓第1号）又は解散前の久居地区広域消防組合危険物事務処理規程（平成13年久居地区広域消防組合格程第1号）（以下これらを「合併前の要綱等」という。）の規定に基づく処理簿等は、この要綱の相当規定に基づく処理簿等とみなして、当分の間使用することができる。

3 この要綱の施行前に合併前の要綱等の規定によりなされた手続その他の行為は、それぞれこの要綱の相当規定によりなされた手続その他の行為とみなす。

第1号様式（第2条関係）

危険物仮貯蔵・取扱承認申請処理簿

受付番号 ----- 受付年月日	申請者住所氏名	仮貯蔵取扱場所	貯蔵・取扱 の区分	承認期間	承認年月日	備 考

- 備考
- 1 受付番号は、年度ごととする。
 - 2 承認番号は、受付番号と同番号とする。
 - 3 備考欄には、承認しなかった場合に「不承認」と記入すること。

第2号様式（第3条・第10条・第13条・第14条・第18条関係）

調 査 書

件 名			
受 付	年 月 日	決 裁	年 月 日
報 告	年 月 日	調査者 職氏名	
伺 文			
申 請 者 住所氏名			
調 査 内 容			

調 査 書

許 可 申 請 調 査 内 容				完 成 検 査 内 容		
適 用 条 項	項 目	内 容	適 否	許 可 内 容 と 相 違 の 有 無	確 認 事 項	備 考
特 記 事 項						

1 中間検査等実施時は検査日、検査内容及び検査員氏名を特記事項に記入すること。

津市消第 号
年 月 日

様

津市長 印

危険物製造所等設置許可等通知書

このことについて、下記のとおり許可（届出受理）しましたので消防法第11条第7項（消防法第11条の4第3項）の規定により通報します。

記

- 1 許可又は届出の内容
- 2 設置者住所氏名
 - (1) 住所
 - (2) 氏名
- 3 設置場所
- 4 製造所等の概要
 - (1) 製造所等の別
 - (2) 貯蔵所又は取扱所の区分
 - (3) 設置又は変更許可年月日及び許可番号
年 月 日 第 号
届出受理年月日
年 月 日
- 5 申請書等写 別添

第8号様式（第13条関係）

仮使用承認申請処理簿

受付番号 ----- 受付年月日	設置者住所・氏名	設置場所	施設区分	変更許可番号	承認年月日	備考
				----- 変更許可年月日		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		

- 備考
- 1 受付番号は、年度ごととする。
 - 2 承認番号は、受付番号と同番号とする。
 - 3 備考欄には、承認しなかった場合に「不承認」と記入すること。

予防規程認可申請処理簿

受付番号	申請者住所氏名	設置場所	施設区分	許可番号	認可番号	備考
受付年月日				許可年月日	認可年月日	

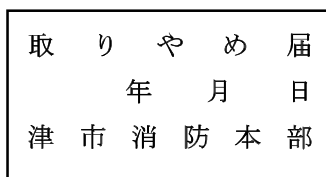
- 備考
- 1 受付番号は、年度ごととする。
 - 2 番号は、受付番号と同番号とする。
 - 3 備考欄には、認可しなかった場合に「不認可」と記入すること。

年 月 日	
様	
津市消防本部 消防長	
印	
確認試験等依頼書	
危険物の規制事務に必要ながあるので、別添資料にかかる確認試験等を依頼します。	
記	
資料品目	数 量
実 施 内 容	引火点測定試験
	タ グ 密 閉 式 <input type="checkbox"/>
	ク リ ー ブ ラ ン ド 開 放 式 <input type="checkbox"/>
	セ タ 密 閉 式 <input type="checkbox"/>
	動 粘 度 測 定 試 験 <input type="checkbox"/>
	燃 焼 点 測 定 試 験 <input type="checkbox"/>
	可 燃 性 液 体 量 測 定 試 験 <input type="checkbox"/>
	沸 点 測 定 試 験 <input type="checkbox"/>
発 火 点 測 定 試 験 <input type="checkbox"/>	
液 状 確 認 試 験 <input type="checkbox"/>	
連絡先等	
備考	

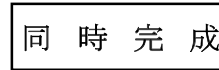
別図第1号（第2条・第4条・第13条・第15条・第18条関係）



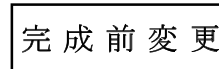
別図第2号（第9条関係）



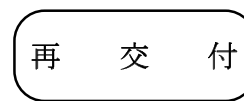
別図第3号（第10条関係）



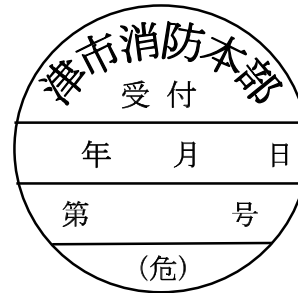
別図第4号（第10条関係）



別図第5号（第17条関係）



別図第6号（第31条関係）



危険物施設台帳 製造所

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL	
施設コード	施設名称		施設/職別		防火対象物コード		名称
申請者名称		職 / 氏名		申請者住所			
設置場所		【事業所概要】		設置 (転入) 許可年月日・番号		第 号	
危険物品		倍 数 合 計 倍		設置 (転入) 完成年月日・番号		第 号	
(施設共通項目)		予備コード1(事業所)		予備コード2(事業所)		予備コード3(事業所)	
【設置者】		/住所 /法人名・TEL /職名・氏名		【申請者】		/住所 /法人名・TEL /職名・氏名	
【地区コード】 :		【施設形態区分】 :		【類別】 類		【保安監督者】/必要区分: /氏名:	
【町名コード】 :		【品名コード】 :		【保安統括管理者】 / 必要区分: /氏名:		【定期点検】 / 必要区分 :	
【高引火点等区分】 :		【建築物区分】 :		【旧法タンク区分】 :		【廃止日】 / : 年 月 日	
【用途地域区分】 :		【防火地域区分】 :		【危険物貯蔵管理等状況】 :		【タンク腐食防止等状況】 :	
【タンク容量】 :		リットル		【自衛消防設置状況】 :		【特例適用状況】 特例状況	
【警報設備種別】 :		【消防設備判定区分】 :					
(施設固有項目)		敷地面積 m ²		階数 階		建築面積 m ²	
延焼のおそれのある外壁		柱		窓		【6m以上の取扱】	
その他の外壁		床		階段		【換気設備種別】	
屋根		出入り口		【取扱設備の概要】		【20号タンク】/総数 本	
はり		【20号タンクの概要】		建築物の一部に設ける場合		階数 階 建築面積 : m ² 述べ面積 : m ²	
【換気設備種別】		【取扱設備の概要】		【備考】			
配管		加圧設備		予備コード1 (施設)			
電気設備		加熱設備		予備コード2 (施設)			
換気・排出設備		乾燥設備		予備コード3 (施設)			
静電気除去施設		避雷設備		【危険物】		危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数	
ためます等		【危険物】		危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数		【危険物】	
【20号タンクの概要】		建築物の一部に設ける場合		階数 階 建築面積 : m ² 述べ面積 : m ²		【危険物】	
【備考】		予備コード1 (施設)		予備コード2 (施設)		予備コード3 (施設)	
【危険物】		危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数		【危険物】		危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数	
【危険物】		危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数		【危険物】		危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数	
【タンク】		種 別 容 量		水張り水圧検査年月日番号		【タンク】	
【タンク】		種 別 容 量		水張り水圧検査年月日番号		【タンク】	
				・庁名 備考			
				・庁名 備考			

危険物施設台帳 屋内貯蔵所

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL		
施設コード	施設名称		施設/識別		防火対象物コード	名称	署所名	
申請者名称		職/氏名		申請者住所				
申請場所		【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号		第	号	
危険物品		倍数合計		倍		設置（転入）完検年月日・番号		
設置（転入）完検年月日・番号		第		号				
予備コード1		予備コード2		予備コード3				
【設置者】		/住所		【申請者】		/住所		
/法人名・TEL				/法人名・TEL				
/職名・氏名				/職名・氏名				
【地区コード】		【施設形態区分】		【種別】		【保安監督者】/必要区分		
:		:		:		/氏名:		
【町名コード】		【品名コード】		【予防規程】必要区分		【定期点検】/必要区分		
:		:		認可日:		:		
【高引火点等区分】		【建築物区分】		【旧法タンク区分】		【廃止日】		
:		:		:		:		
【用途地域区分】		【防火地域区分】		【危険物貯蔵管理等状況】		【タンク腐食防止等状況】		
:		:		:		:		
【タンク容量】		【自衛消防設置状況】		【特例適用状況】				
:		:						
【警報設備種別】		【消防設備判定区分】						
(施設固有項目)								
【建築】/面積		m ²		述べ面積		m ²		
:		:		軒高		m		
:		:		:		15.0m未満の区分		
建築物の構造	延焼のおそれのある外壁				架台構造		冷房装置等の設備	
	その他の壁		窓		採光・照明設備		避雷設備	
	柱		床		換気・排出設備		ためます	
	出入口				電気設備			
	はり				排水小溝			
	屋根または上階の床				【建築物の一部に設ける場合】		階数	
階段				:		階		
:		:		設置階		:		
:		:		:		階		
:		:		建築面積		:		
:		:		m ²				
予備コード1（施設）				【備考】				
予備コード2（施設）								
予備コード3（施設）								
【危険物】		危険物品		最大数量		引火点		
:		:		:		比重		
:		:		:		倍数		
危険物		危険物品		最大数量		引火点		
:		:		:		比重		
:		:		:		倍数		
危険物		危険物品		最大数量		引火点		
:		:		:		比重		
:		:		:		倍数		
危険物		危険物品		最大数量		引火点		
:		:		:		比重		
:		:		:		倍数		

危険物施設台帳 屋外タンク貯蔵所

事業所コード		事業所名称			所在地		事業所 TEL		
施設コード	施設名称			防火対象物コード		名称		署所名	
申請者名称		職/氏名			申請者住所				
申請場所		【事業所概要】			設置 (転入) 許可年月日・番号		第 号		
危険物品 倍数合計		倍			設置 (転入) 完検年月日・番号		第 号		
【施設共通項目】		予備コード1			予備コード2			予備コード3	
【設置者】		/住所			【申請者】		/住所		
		/法人名・TEL					/法人名・TEL		
		/職名・氏名					/職名・氏名		
【地区コード】		【施設形態区分】		【種別】		【保安監督者】/必要区分:		【保安統括管理者】/必要区分:	
						/氏名:		/氏名:	
【町名コード】		【品名コード】				【予防規程】必要区分:		【定期点検】/必要区分:	
						認可日:			
【高引火点等区分】		【建築物区分】		【旧法タンク区分】		【廃止日】			
【用途地域区分】		【防火地域区分】		【危険物貯蔵管理等状況】		【タンク腐食防止等状況】			
【タンク容量】		【自衛消防設置状況】		【特例適用状況】					
【施設固有項目】		【警報設備種別】			【消防設備判定区分】				
/形状		直径(縦) : m		横 : m		高さ : m		液表面積 : m ² 常圧・加圧区分 :	
/容量		リットル		分割タンク室容量		リットル		リットル	
/側板材質		側板厚さ		mm		mm		mm	
/底板材質		底板厚さ		mm		mm		mm	
/アニュラ材質		マニユラ厚さ		mm		mm		mm	
/屋根材質		屋根厚さ		mm		mm		mm	
/底板防食		【保温・保冷】		/設備種別		【タンク検査年月日】		第 号	
【内面コーティング】		/部位		/貯蔵温度		°C		【元設置許可年月日】	
		/材質		/断熱材種別		【元設置完成年月日】		第 号	
【冷却散水設備】		【アンカーボルト】		本		ポンプ設備		油分離槽	
【安全装置】		液量表示		通気管/種別・内径		/ mm		ためます	
/種別		接地電極		注入口		配管		バルブ	
/上限警報装置		引火防止網							
/パーパー回収装置									
予備コード1(施設)					【備考】				
予備コード2(施設)									
予備コード3(施設)									
【危険物】		危険物品		最大数量		引火点		比重	
								倍数	
		危険物品		最大数量		引火点		比重	
								倍数	
		危険物品		最大数量		引火点		比重	
								倍数	
		危険物品		最大数量		引火点		比重	
								倍数	

危険物施設台帳 屋内タンク貯蔵所

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL	
施設コード	施設名称			防火対象物コード		名称	署所名
申請者名称		職/氏名		申請者住所			
申請場所		【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号		第	号
危険物品		倍数合計		倍		設置（転入）完検年月日・番号	
危険物品		倍数合計		倍		第	
危険物品		倍数合計		倍		第	
予備コード1		予備コード2		予備コード3			
【設置者】		/住所		【申請者】		/住所	
/法人名・TEL				/法人名・TEL			
/職名・氏名				/職名・氏名			
【地区コード】		【施設形態区分】		【種別】		【保安監督者】/必要区分：	
:		:		:		/氏名：	
【町名コード】		【品名コード】		【予防規程】必要区分：		【定期点検】/必要区分：	
:		:		認可日：		:	
【高引火点等区分】		【建築物区分】		【旧法タンク区分】		【廃止日】	
:		:		:		:	
【用途地域区分】		【防火地域区分】		【危険物貯蔵管理等状況】		【タンク腐食防止等状況】	
:		:		:		:	
【タンク容量】		【自衛消防設置状況】		【特例適用状況】			
:		:					
【警報設備種別】		【消防設備判定区分】					
:		:					
【施設固有項目】		直径(縦)		横		高さ	
/形状		: m		: m		: m	
タンク		リットル		リットル		リットル	
/容量		分割タンク室容量		リットル		リットル	
/側板材質		側板厚さ		mm		mm	
/底板材質		底板厚さ		mm		mm	
/屋根材質		屋根厚さ		mm		mm	
/底板防食		【建築物内開口部】		【設置タンク総数】		【最大タンク容量】	
		:		本		リットル	
		【ポンプ設備】					
【安全装置】		自動停止装置(圧力)		流量表示		通気管/種別・内径	
/種別						/ mm	
/上限警報装置		接地電極		採光・照明		換気・排出	
/ペーパー回収装置		引火防止網		注入口の位置		配管	
延焼のおそれのある外壁		床		建築物の一部に設ける場合		階数： 階	
その他の外壁		窓				接地階： 階	
屋根		出入口				建築面積： 階	
予備コード1(施設)						構造概要	
予備コード2(施設)						【備考】	
予備コード3(施設)							
【危険物】		危険物品		最大容量		引火点	
		比		重		倍数	
危険物品		最大容量		引火点		比	
		重		倍		数	
【タンク】		種別		容量		水張り水圧検査年月日番号	
		行政庁名				備考	
【タンク】		種別		容量		水張り水圧検査年月日番号	
		行政庁名				備考	

危険物施設台帳 地下タンク貯蔵所

事業所コード		事業所名称			所在地		事業所 TEL	
施設コード	施設名称			防火対象物コード		名称		署所名
申請者名称		職/氏名			申請者住所			
申請場所		【事業所概要】			設置（転入）許可年月日・番号		第 号	
危険物品 倍数合計		倍			設置（転入）完検年月日・番号		第 号	
【施設共通項目】		予備コード1		予備コード2		予備コード3		
【設置者】		/住所		【申請者】		/住所		
		/法人名・TEL				/法人名・TEL		
		/職名・氏名				/職名・氏名		
【地区コード】		【施設形態区分】		【種別】		【保安監督者】/必要区分:		【保安統括管理者】/必要区分:
						/氏名:		/氏名:
【町名コード】		【品名コード】				【予防規程】必要区分:		【定期点検】/必要区分:
						認可日:		
【高引火点等区分】		【建築物区分】		【旧法タンク区分】		【廃止日】		
【用途地域区分】		【防火地域区分】		【危険物貯蔵管理等状況】		【タンク腐食防止等状況】		
【タンク容量】		【自衛消防設置状況】		【特例適用状況】				
【施設固有項目】		【警報設備種別】		【消防設備判定区分】		【可燃性蒸気回収設備】:		【引火防止網】:
		/ビット式		本		【タンク】/形式		
タンク		/コロッケ式		本		/材質		液量表示装置
		/その他		本		【安全装置】/種別・作動圧		【注入口位置】
		/最大タンク容量		リットル		/種別・内径		設備/ポンプ設備概要:
【配管】		/材質:		/接合方法:		/点検口:		/経路:
【		】						
予備コード1(施設)					【備考】			
予備コード2(施設)								
予備コード3(施設)								
【危険物】		危険物品	最大数量	引火点	比 重	倍 数		
		危険物品	最大数量	引火点	比 重	倍 数		
【タンク】		種 別	容 量	水張り水圧検査年月日番号				
				行政庁名	備 考			

危険物施設台帳 簡易タンク貯蔵所

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL	
施設コード	施設名称			防火対象物コード		名称	署所名
申請者名称		職/氏名		申請者住所			
申請場所		【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号		第	号
危険物品 倍数合計		倍		設置（転入）完検年月日・番号		第	号
(施設共通項目)		予備コード1		予備コード2		予備コード3	
【設置者】		/住所		【申請者】		/住所	
		/法人名・TEL				/法人名・TEL	
		/職名・氏名				/職名・氏名	
【地区コード】		【施設形態区分】		【種別】		【保安監督者】/必要区分： /氏名：	
【町名コード】		【品名コード】		【予防規程】必要区分： 認可日：		【保安統括管理者】/必要区分： /氏名：	
【高引火点等区分】		【建築物区分】		【旧法タンク区分】		【廃止日】	
【用途地域区分】		【防火地域区分】		【危険物貯蔵管理等状況】		【タンク腐食防止等状況】	
【タンク容量】		【自衛消防設置状況】		【特例適用状況】			
(施設固有項目)		【警報設備種別】		【消防設備判定区分】			
/設置数		本		【固定方法】		【専用室】	
/最大タンク容量		リットル		【設備別】		/延焼のおそれのある外壁	
形状：		材質：		板厚：		/その他の外壁	
				mm		/屋根	
形状：		材質：		板厚：		/出入口(しきい高さ)	
				mm		(m)	
形状：		材質：		板厚：		/換気設備種別	
				mm		【専用室の概要】	
予備コード1(施設)				【備考】			
予備コード2(施設)							
予備コード3(施設)							
【危険物】		危険物品	最大数量	引火点	比重	倍数	
		危険物品	最大数量	引火点	比重	倍数	

危険物施設台帳 屋外貯蔵所

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL	
施設コード	施設名称	施設/識別		防火対象物コード	名称	署所名	
申請者名称		職/氏名		申請者住所			
申請場所		【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号		第 号	
危険物品 倍数合計		倍		設置（転入）完検年月日・番号		第 号	
(施設共通項目)		予備コード1		予備コード2		予備コード3	
【設置者】		/住所		【申請者】		/住所	
/法人名・TEL				/法人名・TEL			
/職名・氏名				/職名・氏名			
【地区コード】	:	【施設形態区分】	:	【種別】	【保安監督者】/必要区分:	【保安統括管理者】/必要区分:	
					/氏名:	/氏名:	
【町名コード】	:	【品名コード】	:	【予防規程】必要区分:	【定期点検】/必要区分:		
				認可日:			
【高引火点等区分】	:	【建築物区分】	:	【旧法タンク区分】	:	【廃止日】	:
【用途地域区分】	:	【防火地域区分】	:	【危険物貯蔵管理等状況】	:	【タンク腐食防止等状況】	:
【タンク容量】	:	【自衛消防設置状況】	:	【特例適用状況】			
【警報設備種別】	:	【消防設備判定区分】	:				
【囲い内面積】	(施設固有項目)	:	m ²	【さく等の構造】	【地盤面の構造】	【排水設備】	【架台】
予備コード1 (施設)				【備考】			
予備コード2 (施設)							
予備コード3 (施設)							
【危険物】	危険物品	最大数量	引火点	比重	倍数	危険物品	最大数量

危険物施設台帳 給油取扱所

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL	
施設コード	施設名称	施設/職別		防火対象物コード		名称	署所名
申請者名称		職 / 氏名		申請者住所			
設置場所		【事業所概要】		設置 (転入) 許可年月日・番号		第	号
危険物品		倍 数 合 計 倍		設置 (転入) 完成年月日・番号		第	号
(施設共通項目)		予備コード1(事業所)		予備コード2(事業所)		予備コード3(事業所)	
【設置者】		/住 所 /法人名・TEL /職名・氏名		【申請者】		/住 所 /法人名・TEL /職名・氏名	
【地区コード】 :		【施設形態区分】 :		【類別】 類		【保安監督者】/必要区分: /氏 名:	
【町名コード】 :		【品名コード】 :		【保安統括管理者】 / 必要区分: /氏 名:		【定期点検】 / 必要区分 :	
【高引火点等区分】 :		【建築物区分】 :		【旧法タンク区分】 :		【廃止日】 / : 年 月 日	
【用途地域区分】 :		【防火地域区分】 :		【危険物貯蔵管理等状況】 :		【タンク腐食防止等状況】 :	
【タンク容量】 :		リットル		【自衛消防設置状況】 :		【特例適用状況】	
【警報設備種別】 :		【消防設備判定区分】 :					
【施設固有項目】 【面積】	/敷地等	m ²	【地下タンク形式別】	/ピット式	本	【付随設備】	
	/販売室等	m ²		/コロッケ式	本		
	/キャノピー	m ²		/その他	本		
【簡易タンク】	/設置数	本	【地下タンク用途別】	/専用	本	【事業所概要】/営業時間 ~ 定休日	
	/容 量	リットル		/廃油	本	/従業員(昼): 人	アルバイト: 人
【給油設備】	/懸垂式	基	/その他	本	/従業員(夜): 人	アルバイト: 人	
	/地上式	基(シングル: 基 ダブル: 基 マルチ: 基)			【危険物取扱免許有資格者】 氏名 免許種類 取得年月日 保安講習日		
【施設固有項目】 【面積】	/敷地等	m ²	【地下タンク形式別】	/ピット式	本	【付随設備】	
	/販売室等	m ²		/コロッケ式	本		
	/キャノピー	m ²		/その他	本		
【簡易タンク】	/設置数	本	【地下タンク用途別】	/専用	本	【事業所概要】/営業時間 ~ 定休日	
	/容 量	リットル		/廃油	本	/従業員(夜): 人	アルバイト: 人
【給油設備】	/懸垂式	基	/その他	本	/従業員(夜): 人	アルバイト: 人	
	/地上式	基(シングル: 基 ダブル: 基 マルチ: 基)			【危険物取扱免許有資格者】 氏名 免許種類 取得年月日 保安講習日		
【建築物の構造】	階数				壁	1	
	出入口				窓		
	はり				屋根		
	柱				床	【避難設備】 /誘導灯	
	上階				排水設備	/設置場所	
注入口			防火堀			換気	ためます
注油設備	基		給油危険物	天然ガス充填設備			
予備コード1 (施設)							
予備コード2 (施設)							
予備コード3 (施設)							
【危険物】 危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数				【危険物】 危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数			
【タンク】 種 別 容 量 水張り水圧検査年月日番号 ・庁名 備考				【タンク】 種 別 容 量 水張り水圧検査年月日番号 ・庁名 備考			

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所TEL	
施設コード		施設名称		施設/識別		防火対象物コード	
申請者名称		職/氏名		申請者住所		名称	
設置場所		【事業所概要】			設置(転入)許可年月日・番号	第	号
危険物品倍数合計		倍		設置(転入)完成年月日・番号		第	号
施設共通項目	予備コード1 (事業所)		予備コード2 (事業所)		予備コード3 (事業所)		
設置者	/住所		申請者	/住所			
	/法人名・TEL			/法人名・TEL			
	/職・氏名			/職・氏名			
【地区コード】:		【施設形態区分】:	【類別】:	【保安監督者】/必要区分 : 必要 /氏名 : 消防四郎	【保安統括管理者】/必要区分 : 必要 /氏名 : 消防花子		
【町名コード】:		【品名コード】:		【予防規程必要区分】: 必要 /認可日: 2005.6.1	【定期点検】/必要区分 :		
【高引火点等区分】:		【建築物区分】:		【旧法タンク区分】:	【廃止口】:		
【用途地域区分】:		【防火地域区分】:		【危険物貯蔵管理状況】:	【タンク腐食防止状況】:		
【タンク容量】:		【自衛消防設置状況】:		【特例適用状況】			
【警報設備種別】:		【消防設備判定区分】:					
施設固有項目	/建築面積		【店舗の構造】	/面積		/柱	
【建築物の構造】	/延べ面積			/壁		/天井又は上階床	
	/構造概要			/床		/出入口	
【電気設備】	/配線			/窓			
	/照明		【配合室】	/設置		出入口及びしきい高さ	
予備コード1 (施設)				/換気		区画	
予備コード2 (施設)			【危険物取扱者氏名】				
予備コード3 (施設)			【備考】				
【危険物】				【危険物】			
危険物品	最大数量	引火点	比重	倍数	危険物品	最大数量	引火点

危険物施設台帳 一般取扱所

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL							
施設コード	施設名称	施設/識別		防火対象物コード		名称	署所名						
申請者名称	職/氏名			申請者住所									
申請場所	【事業所概要】			設置 (転入) 許可年月日・番号		第	号						
危険物品 倍数合計		倍		設置 (転入) 完検年月日・番号		第	号						
(施設共通項目)		予備コード1		予備コード2		予備コード3							
【設置者】		/住所		【警報設備種別】:		【消防設備判定区分】:							
/法人名・TEL				【保安監督者】/必要区分:		【保安統括管理者】/必要区分:							
/職名・氏名				/氏名:		/氏名:							
【地区コード】:		【施設形態区分】:		【種別】		【旧法タンク区分】:							
【町名コード】:		【品名コード】:		【危険物貯蔵管理等状況】:		【廃止日】:							
【高引火点等区分】:		【建築物区分】:		【特例適用状況】									
【用途地域区分】:		【防火地域区分】:											
【タンク容量】:		【自衛消防設置状況】:											
(施設固有項目)		階数	階	建築面積	m ²	【6m以上での取扱】	【高危混合等】						
敷地面積		延べ面積			m ²	【換気設備種別】	【20号タンク】/総数 0本						
延焼のおそれのある外壁				窓		部分設置等	ためます等						
その他の外壁				柱		配管	加圧設備						
屋根				床		電気設備	加熱設備						
はり				階段		換気・排出設備	乾燥設備						
出入口						静電気除去設備	避雷設備						
【取扱設備の概要】				建物の一部に設ける場合 (建築物概要)		階数	階						
				建築面積:		m ²	延べ面積:						
						m ²	m ²						
【20号タンクの概要】				備考									
予備コード1 (施設)				予備コード2 (施設)				予備コード3 (施設)					
【危険物】		危険物品		最大数量	引火点	比重	倍数	危険物品		最大数量	引火点	比重	倍数
【タンク】		種別		容量	水張り水圧検査年月日番号	行政庁名		種別		容量	水張り水圧検査年月日番号	行政庁名	
		鋼製タンク			備考						備考		